

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

『琉大文学』 解説・総目次・索引

不二出版

『琉大文学』総目次・凡例

一、本総目次の作成にあたっては、我部聖様のご協力をいただきました。記して深く感謝申し上げます。

一、本総目次は、『琉大文学』創刊号（第四卷第四号（通巻第三四号）、「付録」の『前衛地帯』創刊号、『沖繩文学』創刊号・第一卷第二号、『サチュリコン』創刊号・第一卷第二号・第一卷第三号、『原点』第一号の順に収録した。

『サチュリコン』創刊号及び第一卷第三号については、我部聖様が原本を書き写したものをもとに総目次を作成したが、原本散逸のため、総目次内容は原本において未確認である。

一、仮名遣いは原文のままとし、旧漢字は新漢字に、異体字は正字に改めた。

また、明らかな誤植、脱字以外は原文のままとし、人名その他もあえて表記の統一をはからなかった。

一、標題は本文及び目次に拠った。

一、原本に頁数表記がない場合、総目次では頁数に（ ）を付した。

一、総目次はできるだけ詳細に記載するよう努めたが、目次、奥付、広告には触れなかった。

一、*印は編集部の補足であることを示す。

『琉大文学』

創刊号 一九五三年七月二三日発行

巻頭言

文学的放談——琉大文学の発刊に寄せて

月と新聞

文学的思春期に

夜の歌

カンナ

遠い思出

生きる

エゴイストの詩

背いた男

病床日記

専制の廃きよの上に

詩

愛

静けさ

“弱き者”

初夏

創作 夕闇

編集後記

編集者

霜田 敏

原 竜次

池沢 聡

哀 調 生

新井 晧

A

原竜次／新井晧

18

18

19

31

31

39

39

第二号 一九五三年一〇月五日発行

巻頭言 火

感想 「ヨブ」を阻むもの——A君へ

自己の為の芸術（文学を志す人に）

ゲート書簡抄（フリードリヒ・ミュレル宛）

芸術家の告白の祈（パリーの憂鬱）

岸田 劉生

三田 栄

武者小路実篤

ゲート

ボードレール

1

2

11

12

13

14

厳肅な時

ライネル・マリヤ・リルケ、茅野蕭々訳 14〜15

天使の背中／オルタンス

ジャン・コクトオ、堀口大学訳 15

詩

たそがれ／歴史／馬鹿な恋

霜田 敏 16

夕暮の諧調

喜舎場 17

蓮

嶺井 正 17〜18

祈り

不二 18

芭蕉の葉

松島弥須子 18

逃亡意識／父

新井 暁 19〜20

相剋

松島弥須子 20

最後の舞踏

川瀬 信 21

或る「挽歌」

河西 門太 22〜23

小さき者

新垣 孝雄 23

逆転

仲地 哲哉 23〜24

デルタ

田中 一也 24〜25

俳句 つばくらめ

宮里 木漱 25

創作

運命

原 竜次 26〜31

暗い水

新井 暁 31〜37

編集後記

A (38)

編集者

新井暁／原竜次

第三号

一九五三年一月一八日発行

巻頭言

1

私の随想——戦後沖繩の文学愛好者として

泊 之男 2〜4

秋冷（俳句）

宮里 木漱 3

ソネット

フランツ・カプス

4

創作

静かな嵐

池沢 聡 5〜13

片雲（ちぎれぐも）

嶺井 正 14〜23

漁夫

原 竜次 35〜41

詩

死

きしやば、じゅん

4

倦怠

霜田 敏 13

正午の倦怠／それ以後

河西 門太 24〜25

一次元の女

田中 一也 25

心臓の裏の此処の方の／敗北。或いは自虐の

葬送曲

新井 晁 27 30

傷ついた塑像

喜舎場 順 30

言葉の模索 (二二) / 裏庭

川瀬 信 31

市街雑感 / "オクトーバー"

松島弥須子 32 33

仏桑花 / 行列

霜田 敏 34

しやぼんだま

荒木たかし 34

若き詩人への手紙 (カプスへ)

リルケ 26

和歌

山原 素達 41

編集後記

42

編集者

原竜次 / 川瀬信

創作

こがらし

嶺井 正 20 27

或るセンチメンタリストの話

池沢 聡 33 39

短歌

白霜

花城 京子 8

ふるさと

伊良波史夫 27

異常は必ずしも文学への過程ではない——文学

科青年への直言

亀川 正東 39 40

(*埋草)

川瀬信 / I S 生 / T H 生

原 41

詩 一日一日が / 父 (二二)

新井 晁 13 14

編集後記

原 41

声

沈みゆく地球

宇田 徹 15 17

ある風景 (一) 豆腐と娘 / (二) 博物館 /

(三) 酒屋 / (四) 石敷の坂 喜舎場 順 28 29

今日のカンヴァス

川瀬 信 30 31

キンポウゲの小花の合掌 / 真黒な小羊

松島弥須子 31 32

午後二時のペシミズム / 或る「挽歌」その

(二二) Kへの郷愁 河西 門太 17 19

夢

永田美代子 19

編集者

原竜次／川瀬信

編集者

原竜次／川瀬信

第五号 一九五四年二月二五日発行

第六号 一九五四年七月二五日発行

巻頭言(『詩学』一月号)

題字

霜田 敏

表紙

芽生えへの期待

北村 潤

2
3
4

(*巻頭)

カミユ

(3)

現段階の言葉

大城 立裕

5
6
8

琉歌研究の一考察——特にその長所について

中村 竜人

4
5
11

詩について

志摩 妙子

14
15
16

印象派・野獣派・立体派について

安次嶺金正

12
13
14

詩

新井 暁

9
10
11

大学と演劇

城間 文徳

15
16
18

あさあけ／掌一／掌二／昨日

喜舎場 順

11
12
12

Q. Q. Q 近頃思う事

KOU

18
19

夜の喪章の饗宴のアンニユイ

松島弥須子

12
13
14

船越義彰試論——その私小説的態度と性格について

新井 暁

26
27
43

もつれ髪／顔

真和志生也

16

「塵境」論

川瀬 信

44
45
49

響

真栄城啓介

16
17
18

詩壇

足跡

松島弥須子

20

ある南国の街

池沢 聡

18
19
28

乖離・その微笑

喜舎場 順

21

創作

綾履

原 竜次

叙情について

河西 門太

22
23

流れ木

川瀬 信

34
35
44

夕陽

潮左 透

23

俳句 商人のセンス

宮里 木漱

33

狂気の虫

霜田 敏

24

編集後記

45

苦しみ

宮城 妙子

25

雨期

喜舎場 順

43

失意

赤嶺 正雄

49

試練

棚原 祥一

52

灰

照屋 聡子

53

或る夜の結晶

ぎま・すゝむ

53

短歌

見切品

栄 康雄

50

露路

宮城美智子

50
51

五月の風

平山 良明

51

革帯(ベルト)

池沢 聡

54
63

畸型児

嶺井 正

64
74

編集部だより

63

第一回全琉高校学生「詩・創作」コンクール作

品募集

74

同人室

池沢聡／嶺井正／新井暁

75
79

カット

玉那覇正吉

編輯者

新井暁／川瀬信／松島弥須子

第七号 一九五四年一月二五日発行

題字

霜田 敏

表紙

(*巻頭)

ゲオルグ・ルカーチ

(3)

戦後沖繩文学の反省と課題(アンケート)

太田良博／冬山晃／呉我春男／数田雨条／船

越義彰／大城立裕／北村潤／嘉陽安男

4
13

詩壇

黒い跳梁

喜舎場 順

14

一つの風景

赤嶺 正雄

15

ふるさとについて

宮城 妙子

16
17

ぎきじ

ぎますゝむ

18

土塊はぼろぼろだ

松島弥須子

19
20

俳句 秋澄む

宮里 木漱

17

ピカソ断片

潮左 透

20

高校生に対する要望——コンクールの弁解を兼

て

編集部・A

21

QQQ 高校文芸に就いて

SOU・I

22
23

戦後沖繩文学批判ノート——新世代の希むもの

編集部ダヨリ	新川 明	24	〜	40
沖縄文学の課題	池 沢	40		

お願い!	川瀬 信	41	〜	54
「琉大文学」編集部・新川	宮城美智子	54		

短歌 道路工事	池 沢 聡	55		
創作 空疎な回想	池 沢 聡	56	〜	67

同人雑記 嶺井正／喜舎場順／新川明／川瀬信	喜舎場朝貞	68	〜	73
カット	喜舎場朝貞			

編集責任	新川明／池沢聡			
第八号	一九五五年二月五日発行			

題字	霜田 敏			表紙
(*巻頭)	メルセ	(3)		

われわれの内部の問題	北谷 太郎	4	〜	12
七号の詩と小説をめぐって	栄野川 泰	13	〜	16

詩壇	喜舎場 順	17	〜	19
惨めな地図	宮城 妙子	20	〜	22
ふるさとについて(II)	宮城 妙子	20	〜	22
秋 「すすき」	宮城 妙子	20	〜	22
	ぎますゝむ	23		

同人室	宮城妙子／ぎますゝむ／池沢	24	〜	26
-----	---------------	----	---	----

長詩 「みなし児」の歌	北谷 太郎	27	〜	33
QQQ この頃おもうこと	川瀬 伸	34	〜	35

短歌	川瀬 伸	34	〜	35
三叉路／(友人の一周忌) 三首	宮城美智子	36		

朽木	平山 良明	36	〜	37
朝露	城間 善徳	37		

美術批評 状況の絵画	喜舎場 順	38	〜	42
新しい演劇運動の為に――問題の提起として	喜舎場 順	38	〜	42

編集部だより	池 沢 聡	43	〜	51
創作 土	池 沢 聡	43	〜	51
	嶺井 正	52	〜	58
	嶺井 正	52	〜	58
	順・太郎・聡(合記)	59		

スナツプ	順・太郎・聡(合記)	59		
カット	喜舎場朝貞			

編集責任	池沢聡／川瀬伸			
------	---------	--	--	--

第九号	一九五五年七月一〇日発行			
-----	--------------	--	--	--

題字	霜田 敏			表紙
(*巻頭詩)	アラゴン	(3)		

座談会 沖繩に於ける民族文化の伝統と継承

大城立裕／新川明／玉栄清良／太田良博／川

満信一／池沢聡／仲宗根政善／嘉陽安男 4 14

同人室 平山 良明 15

詩壇 夜の女抄(十字路の女) ぎますすむ 16 17

方位・九十度 河西 門太 17 18

村の四辻 喜舎場 順 19

水のない川 宮城 妙子 20 21

墓地風景 宇座 徳光 21

懊惱 伊礼 孝 22

仏桑華伝説 喜舎場 順 23

伊江島 島の序節 松島弥須子 24 25

批評の方法とその態度

批評と作品と 大城 立裕 26 30

再び七号の小説について 栄野川 泰 31 33

われわれの内部の問題(二) 北谷 太郎 34 40

編集部便り 池 沢 33

QQQ 一步前進しよう 川瀬 信 41 42

美術時評 人間の居ない場所

歌壇

二つの雲

陳情団

スズラン

タマゴ焼き

雨降る路

ルポルタージュ 伊江島

カツト

編輯責任

第一〇号 一九五五年二月一〇日発行

題字

自由

創作

ジャパニー

九人弟妹

ほつれた鬢

暗い花

北谷太郎／喜舎場順 43 47

平山 良明 48

宮城美智子 48

上地 一美 48 49

具志 和子 49

城間 善徳 49

嶺井 正 50 57

翁長自修／喜舎場朝貞

池沢聡／川瀬信

霜田 敏 表紙

エリユアール (3)

池沢 聡 4 9

具志 和子 10 17

嶺井 正 18 24

喜舎場 順 25 33

詩

鷹のうた
いれいたかし
34 ~ 35

煉瓦工場風景
きしやばじゆん
36

老人の話
もりしげる
37 ~ 38

ダンス パーティで
宇座 徳光
38

川下の風景
宮城 妙子
39 ~ 41

演出者の群
松島弥須子
41 ~ 42

出発について
河西 門太
43

美術評論

琉大文学の「美術時評」を読んで

照屋 寛善
44 ~ 48

編集部註
48

批評・その位置と態度
われわれの内部の間

題 (三)
北谷 太郎
49 ~ 58・83 ~ 84

高校芸誌短評
新しい芽生えのために

活をもつと深く考えよ
生

川瀬信 / 河西門太 / 喜舎場順
59 ~ 62・33

短歌

城跡
宮城美智子
63

夜の女抄
平山 良明
64

分教場

具志 和子
64 ~ 65

残暑
泉 よし子
65

不屈
上地 一美
66

夜警
仲原 英孝
66 ~ 67

学徒隊
城間 善徳
67

「琉大文学」に望む事——文学とは？
原 竜次
68 ~ 71

詩劇 島の影
ぎます、む
72 ~ 78

同人室

三流館
宮城美智子
79

女心と秋の空
河西 門太
79 ~ 80

試みということ
池沢 聡
80 ~ 81

Y君よ
伊礼 孝
81 ~ 82

水色のワルツ・その後
S U S
82

読者の声
H M 生
84

編集後記
85

カツト
翁長自修 / 喜舎場朝貞 / 宮里宏

編集責任
嶺井正 / 河西門太

題字 岸本 一夫 表紙

（*カット） 河西 門太 表紙

創立趣意書 沖縄文学の会 前付

きこりよ めざめよ パブロ・ネルーダ (1)

創作 喜舎場 順 2～12

ペーちゃんの歌 具志 和子 13～19

弱き者 サーチライト（「信吉の顔」第一節） 豊川 善一 20～29

詩 悲しい惑いの年（故里の惨さの度合について） いれい・たかし 30～31

砂漠だより——あれから十年 真栄城啓介 32～33

移住地 豊川 善一 33

ある夕暮れのふるさと 仲原 英孝 34～35

「息子の告訴状」 浜丘 独 36～38

断層 ぎますゝむ 38

短歌 磯 伊礼 春夫 56

細くなりし肩 具志 和子 56～57

地上 平山 良明 57

灯火管制 宮城美智子 58

道路 仲原 英孝 58～59

演説会場 上地 一美 59

カット 喜舎場朝貞／宮里宏

編集責任 嶺井正／豊川善一

第二卷第二号〈通卷第一二号〉 一九五七年四月二〇日発行

短歌

運天 平太 35 〱 36

傷心

宮城美智子 37

秋近く

伊礼 春夫 38

臨時工

仲原 英孝 39

方丈記に就いて

照喜名繁夫 40 〱 47

戦後十代の心的状況について

いれいたかし 58 〱 62

編集後記

裏表紙裏

カット

喜舎場朝貞／宮里宏

編集責任

崎原盛秀／儀間進／伊礼孝

創作

皺だらけの手

宮城美智子 13 〱 16

風と少年

岡本 定勝 17 〱 20

がらさあの飛ぶ日

儀間 進 21 〱 26

いびつな微笑

中里 友豪 48 〱 57

詩

飢えた太陽

岡本 定勝 27 〱 29

波

清田 政信 30

ほこりにうもれた光

宮倉 直子 31 〱 32

窓のなかで

島 原生 33 〱 34

かじまやー 狂った季節——ひとりごと

木遣歌の記憶

中里 友豪 11 〱 22

第二卷第三号〈通卷第一三号〉 一九五七年二月二五日発行

題字

岸本 一夫 表紙

(*カット)

中里 友豪 表紙・目次

(*巻頭詩)

ヒクメット (5)

評論 承け継がれた負債——私たちの誤は何処

にあつたか

儀間 進 6 〱 10

創作

暗い潮

具志 和子 42 ~ 68

編集後記

ぎま / 崎原 (69) ~ (70)

詩

夜からの脱却を試みる時の……

いれいたかし 23

編集責任

崎原盛秀 / 儀間進 / 伊礼孝

翁長自修 / 宮里宏

風景

第二巻第四号〈通巻第一四号〉一九五七年二月八日発行

晴れた五月はまぶしい

清田 政信 24 ~ 26

尖塔

宮城 妙子 27

現状意識

久玉 三吉 28 ~ 29

廃墟の街

上江洲 均 29 ~ 30

かじまやー

岡本 定勝 31 ~ 32

A君へ

岡本 定勝 31 ~ 32

雑感

清田 政信 33 ~ 34

思い浮ぶまゝ

崎原 盛秀 34 ~ 35

クリスマスヤンの中で

呉屋 勇徳 35 ~ 36

太陽伝考

具志 和子 36 ~ 37

俳句 秋の川

岡本 定勝 37 ~ 38

短歌

森山 繁 38

山の戦跡

伊礼 春夫 39

しぬぐ祭り

宮城美智子 40

墓場

仲原 英孝 41

カット

編集責任

第二巻第四号〈通巻第一四号〉一九五七年二月八日発行

題字

岸本 一夫 表紙

(*カット)

中里 友豪 表紙・目次

(*巻頭詩)

エリユアール (5)

創作

娼婦

中里 友豪 6 ~ 9・17

秋と海と

福地 恒夫 10 ~ 15

エッセイ 芸術と世代との背景(一)

中松 竹雄 16 ~ 17

詩

穴

岡本 定勝 18 ~ 19

放射能

寞 加味十 20

胸の底には

清田 政信 21 ~ 22

赤いブラウス

宮城 妙子 23

無機地帯であなたは……

久玉 三吉 24 ~ 25

蛔虫

崎原 盛秀 26 ~ 27

島の脈はく

いれいたかし 28

風の糸を

上江洲 均 29 ~ 30

前号のエッセイをめぐって

ぎますゝむ 31 ~ 34

『沖繩島』とわれわれ

いれいたかし 34 ~ 35

敗北・勝利・外的条件——某社スト

嘉手苧右好 36 ~ 37

俳句 冬の川

森山 繁 37

短歌

染み易き地

伊礼 春夫 38

雑詠七首

比屋根 登 39

研究レポート 琉球の文学——琉歌の詩形を中

心として

照喜名繁夫 40 ~ 51

創作 梨恵の日記

具志 和子 52 ~ 69

社会時評 ムヌ キーシル ワーウサー

ぎますすむ 70

編集後記

崎原 70 ~ 裏表紙裏

編集責任

崎原盛秀 / 儀間進 / 伊礼孝

第二巻第五号（通巻第一五号） 一九五八年五月八日発行

題字

岸本 一夫 表紙

疎開（*カット）

李 樺 表紙

カット

中里 友豪 目次

（*巻頭詩）

パブロ・ネルーダ (5)

創作

ぬすつと

岡本 定勝 6 ~ 12

交通事故

福村 享 14 ~ 18

エッセイ

詩論の試み（I）

ひとりごと……

清田 政信 19 ~ 21

短歌 貧土の恋

具志 和子 34 ~ 36

俳句

放尿図

伊礼 春夫 13

冬の歌碑

森山 繁 18

詩

『スクラップ』抄（長詩「砂の階段」より

その3）

福地つね夫 22 ~ 25

ひとり 宮倉 直子 26 〱 27 爬竜船 (*カッタ) 儀間比呂志 表紙

奈落で 上江洲 均 28 〱 29 カッタ 中里 友豪 目次

日日の死 松原 伸彦 30 〱 31 創作 寒冷前線 嘉手莉右好 6 〱 28

ゴヤ 城 順 32 〱 33 エッセイ 照喜名繁夫 29 〱 36

ある野菜市場で 清田 政信 41 「遺産の継承」試論——知念氏の疑問に答える

断層 久玉 盛 42 〱 43 詩論の試み(II) 暗いエネルギー 清田 政信 37 〱 42

かじまやー 嘉手莉右好 37 覚え書映画論(I) 眼には眼を 岡本 定勝 43 〱 44

ケガレシこの夜 宮平 昭 38 詩 おまえはいうな 宮平 昭 45

「異母兄弟」考 加治工真市 38 〱 39 彦ちゃんを葬る 松原 伸彦 46 〱 48

残飯 セーヌ左岸主義と横書き小説 中里 友豪 40 重量 岡本 定勝 49

創作 黒い十字架 中里 友豪 44 〱 59 わな 東風平惠典 50 〱 51

編集後記 中里 友豪 60 〱 60 冬の日 平 逸郎 52 〱 53

一頁放談 一行映画評 (おか) 〱 若き飢えてる 裏表紙裏 あるナルシストの閱歴 清田 政信 54 〱 57

の悩み(友) 〱 (恒) 裏表紙裏 座談会 沖縄の現実と創作方法の諸問題 霜多正次 〱 当間嗣光 〱 新里恵二 〱 岡本浩司 〱

編集責任 中里友豪 〱 岡本定勝 〱 清田政信 〱 具志和子 中里友豪 〱 清田政信 58 〱 71

第二巻第六号(通巻第一六号) 一九五八年二月五日発行 エッセイ 短歌について 比屋根 登 72

題字 岸本 一夫 表紙 短歌 冬から夏へ 比屋根 登 73

58 〱 71

72

73

創作 黒い十字架 (連載第二回) 中里 友豪 74 ~ 79

編集ノート 岡本 / 清田 / 中里 80 ~ 裏表紙裏

編集責任 中里友豪 / 岡本定勝 / 清田政信

第二巻第七号 (通巻第一七号) 一九五九年七月八日発行

心の錯覚 松原 伸彦 40 ~ 41

マドリガル 中里 友豪 42 ~ 43

閲歴の中でも 東風平恵典 44 ~ 45

夜のバラード 清田 政信 46 ~ 49

落伍者の記 カワニ・シ・モンタ 50 ~ 52

状況

沖繩市改称問題とその周辺 兼次市長、東

恩納教授 真喜志康陽 53 ~ 57

沖繩・一九五九 嘉手苺右好 58

芸術雑感 安次嶺金正 59 ~ 60

清田政信詩集出版予告

真栄城啓介 / 岡本定勝 / 島保夫 / 中里友豪 61

編集部だより 高校文芸誌関係者に

琉大文芸部編集部 61

ルポルタージユ 恐怖と血の代償 ジエツト

機墜落・失われたものは何か? 中里 友豪 62 ~ 68

編集後記 嘉手苺 / 松原 / 東風平 / 福地

創作カット 新垣 茂

編集責任 福地恒夫 / 東風平恵典 / 嘉手苺右好

少年のうた 宮平 昭 38 ~ 39

俳句 歌は出ない (廃句) 森山しげる 32

詩 岡本 定勝 33 ~ 37

詩 岡本 定勝 33 ~ 37

第二卷第八号〈通卷第一八号〉 一九五九年二月三日発行

夜の記録

中里 友豪 31 〵 35

青巒 (宜野座高校) 松原 伸彦 42 〵 43

曙光 (石川高校) 知念 友男 43 〵 44

那覇高文芸 真喜志康陽 44 〵 45

あだん (十三号、知念高校) 福地 恒夫 45 〵 46

読高文芸 (6) 河西 門太 46 〵 47

短歌 「笑い」が欲しい 新城 貞男 48

創作 出発の時 具志 和子 49 〵 71

編集後記 福地 / 松原 福地 / 松原 72

編集責任 福地恒夫 / 東風平恵典 / 松原伸彦

第二卷第九号〈通卷第一九号〉 一九六〇年五月二三日発行

題字 岸本 一夫 表紙

建物 (*カット) 玉那覇正吉 表紙

エッセイ

「壊疽」の部分を設定し、撃て くれいたかし 6 〵 10

詩論の試み(IV)変革のイメージ 清田 政信 11 〵 17

脱出・構築——森山しげるの自殺 岡本 定勝 19 〵 23

遺稿 蚊帳の外祖母が (俳句) 森山しげる 18

詩

酔いどれの河 清田 政信 24 〵 25

傷痕 福地 恒夫 26 〵 27

白い世界 東風平恵典 28 〵 30

胎児 松原 伸彦 36 〵 38

声の循環 宮平 昭 39

NEWS・ザエンド 岡本 定勝 40 〵 41

エッセイ 演劇活動とその状況 昼のための

俳句 芽吹く春・他

悪女の夜 新垣 真孝 34

証言の成立 福地 恒夫 6 〵 17

人間 (*カット) 城間 正勝 表紙

題字 岸本 一夫 表紙

創作 福地 恒夫 表紙

証言の成立 福地 恒夫 6 〵 17

悪女の夜 新垣 真孝 34

証言の成立 福地 恒夫 6 〵 17

人間 (*カット) 城間 正勝 表紙

題字 岸本 一夫 表紙

創作 福地 恒夫 表紙

人間 (*カット) 城間 正勝 表紙

題字 岸本 一夫 表紙

創作 福地 恒夫 表紙

人間 (*カット) 城間 正勝 表紙

証言の成立 福地 恒夫 6 〵 17

悪女の夜 新垣 真孝 34

台風眼

状況の重み

知念 友男 35 ~ 38

反動的視点を一掃せよ

北島 剛 38 ~ 40

短歌

蛾の影

真城定之介 41

若者と

新城 貞男 58

詩

建築

松原 伸彦 42 ~ 47

死んだ日日

平 逸郎 48 ~ 49

傷心——失われたもののイメージ

いのはひろし 50 ~ 51

嗜謔の時——自殺した森山しげるに

清田 政信 52 ~ 57

エッセイ

詩論の試み(V) 生活者の幻影を拒む

清田 政信 59 ~ 66

無傷の錯乱——演劇活動への一テーゼ

松原 伸彦 67 ~ 72・90

創作 彷徨

城原 啓司 73 ~ 90

編集後記

東風平／彦／北島／福地／城原 91 ~ 92

編集責任

松原伸彦／福地恒夫／東風平恵典／城原啓司

第二卷第一〇号(通巻第二〇号)

一九六〇年一月二十八日発行

題字

岸本 一夫 表紙

作品

城間 正勝 表紙

創作

砂と風葬

福地 恒夫 6 ~ 14

歩くにはあるいたんだが……

ふくむらたけし 15 ~ 22

戯曲 くだかれた顔

平 逸郎 23 ~ 27

朝への侮蔑

松原 伸彦 28 ~ 29

つぶやき 仲里 房江 30 ~ 31

はんらん 平 逸郎 32 ~ 33

鎮魂の唄 清田 政信 34 ~ 37

短歌 夏・青年祭 新城 貞男 38

不毛の克服——演劇活動への一テーゼ 松原 伸彦 39 ~ 42

エッセイ

詩論の試みVI 詩と体験の流域 清田 政信 43〜50

抵抗 革命 反革命・死——三つのポーランド

映画から いれいたかし 51〜57

創作 眩暈……あるいはある夏の出来事

城原 啓司 58〜73

編集後記 福地／たけし／平 74

編集責任 松原伸彦／城原啓司／ふくむらたけ

し／福地恒夫

第三巻第一号〈通巻第二一号〉 一九六一年二月一日発行

短歌 六月の死と呪いと 新城 貞夫 26〜27

闘いの断章——反帝国主義・反スターリン主義

運動の中で 知念 友男 28〜34

詩論の試みVIII オブジェへの転身 清田 政信 35〜41

創作 不協和音 崎山 進 42〜49

座談会 沖縄における文学と政治の状況

伊礼孝／大湾雅常／清田政信／東風平恵典／

嶺井正／松原伸彦 50〜75

編集後記 知念／北島／当山 76

編集責任 譜久村毅・我那覇好成・当山寛彦

第三巻第二号〈通巻第二二号〉 一九六二年六月二五日発行

題字 岸本 一夫 表紙

作品 比嘉 良仁 表紙

創作 空隙 北島 剛 6〜13

詩 見える

垣塙 知念 友男 14〜15

6月の記憶 松原 伸彦 16〜17

ザリ蟹といわれる男の詩篇 清田 政信 18〜24

つぶやき海藻 やま・ひろし 25

題字 岸本 一夫 表紙

ある歪み 譜久村 毅 6〜15

見える 東風平恵典 16〜17

敗者に降る雨 又吉 真吉 18〜19

沈黙 中里 房江 20〜21

はめつ 田中 真人 22〜23

ステキな奴 藤岡 操子 24〜25

旅の唄

松原 伸彦 26 ~ 27

短歌 白夜

新城 貞夫 32 ~ 33

流謫譜序抄

清田 政信 28 ~ 31

創作 出合いの時

池宮城秀一 36 ~ 41

詩論の試みIX 空間凝視

清田 政信 32 ~ 37

詩論の試み(VIII)であいに就いての考察

鼎談 沖繩に於ける文学者の主体と現実——環

清田 政信

清田 政信 42 ~ 48

礁批判

伊礼孝 / 清田政信 / 東風平恵典 38 ~ 49

創作 彩りのない爛れ

譜久村 毅 49 ~ 56

編集後記

松原 / 中里 / 毅 50

琉大文学会発足よびかけ

琉大文学会発足準備委員会

57

表紙・カツト

石川 初子

編集後記

田中 / 池宮城 / 譜

58

表紙・カツト

石川 初子

第三卷第三号〈通巻第二三号〉 一九六二年二月一日発行

編集責任 田中真人 / 又吉真吉 / 譜久村毅

題字

岸本 一夫 表紙

第三卷第四号〈通巻第二四号〉

創作 廃港で

田中 有 8 ~ 17

一九六三年一月二〇日発行

詩

さざめき

藤岡 操子 18 ~ 19

表紙題字

城間 喜宏

女に

又吉 真吉 20 ~ 23

創作 断続した線

譜久村勝男 6 ~ 13

かつてにしやがれ

田中 真人 24 ~ 25

詩

不妊の夜

桑江 常光 26 ~ 27

奇妙な恋

桑江 良昭 14 ~ 15

輝しき会話

宮平 昭 28 ~ 31

イメージ

藤岡 操子 16 ~ 17

夢遊者

清田 政信 34 ~ 35

終わらないぼくの航海

東風平恵典 18 ~ 19

乖離の歌

あおいしま

浮遊

ムカデ

追放あるいは不在

エッセー 流離と不可能の定着

短歌 あこがれ

座談会 文学の自律性について

清田政信／川満信一／東風平恵典／岡本定勝

／島成夫／田中有／又吉真

編集後記

目次・カット

編集責任

第三巻第五号(通巻第二五号)

一九六四年一月一〇日発行

題字

(*カット)

創作 ゼロのイメージ

岡本 定勝 20～21

田中 真人 32～35

又吉 真 36～37

中里 房江 38～39

清田 政信 40～43

清田 政信 22～29

仲地 裕子 30～31

原稿募集

時間・変貌——清田政信詩集を読んで

宮平 昭 16～24

詩

少年

エロス

ぼくらの感情は白く

出発まで

短歌 ものうき晩夏

エッセー 詩における死者と行為

詩

光と風の対話——ぼくらの中の辺境へ

はやい海

短歌 日常或いは魔の儀式

エッセー 呪われた歌——新城貞夫小論

編集後記

カット

編集責任

15

25

27

29

31

33

34

42

43

46

47

49

50

51

52

57

58

58

58

8～15

第三卷第六号〈通卷第二六号〉 一九六六年二月七日発行

表紙題字

城間 喜宏

表紙絵

砂川 安正

創作 記憶の裁断

池宮城秀一 6 〱 11

詩

ヘリオスのバラード

仲地 裕子 12 〱 15

アルコール

田中 真人 16 〱 19

ぼくらの悲惨の中心へ

新城 兵一 20 〱 23

森への誘い

又吉 真 24

にがい歌

東風平恵典 32 〱 33

日の宴

岡本 定勝 34 〱 35

創生記

清田 政信 36 〱 40

わたしたちがはじまるために

仲地 裕子 41 〱 42

エッセー

覚醒あるいは出発——六〇年後の青年たちへ

新城 兵一 25 〱 31

批評と自己表出

清田 政信 43 〱 50

編集後記

田中/S 51 〱 52

編集責任

又吉真吉／田中真人

第三卷第七号〈通卷第二七号〉 一九六六年二月三日発行

表紙題字

城間 喜宏

表紙絵

新城美代子

創作 秩序の彼方へ

池宮城秀一 6 〱 18

詩

譜片

田中 真人 19 〱 23

喪失の世界

中里 光男 24 〱 25

梅雨期・他四編

新城 兵一 26 〱 35

水・岩

宮平 昭 47 〱 49

かさなる影

岡本 定勝 50 〱 51

転生・他二編

清田 政信 52 〱 55

エッセー

血液のメタフィジック

清田 政信 36 〱 46

苦悶の肖像——作品“逆光のなかで”をめぐる

って

池沢 聡 62 〱 71

創作 星への歩み

田中 真人 56 〱 61

編集後記

田中 72

編集責任

田中 真人

編集後記

田中 真人

裏表紙裏

第三卷第八号(通卷第二八号) 一九六七年二月一日発行

編集責任

田中 真人

題字

石川 初子

第三卷第九号(通卷第二九号) 一九六九年五月三〇日発行

表紙構成

田中 真人

作品

星への歩み

題字

石川 初子

炎の宣言

仲里 光男

表紙構成

嘉手納 昇

五月のパッション

川瀬 信

詩

少年たちの逃亡

南半球

清田 政信

白い太陽——デッサンII

小谷 良宣

死の色

宮平 昭

逸脱への出発と……

小谷 良宣

位牌をだいた分婉

上原すなお

虚数の錯乱

仲里 光男

猶予の季節

新城 兵一

夜行する果ては

松原 敏夫

エッセイ

政治と死者に関する断想

冥府願望あるいは始まりの予感

松原 敏夫

詩への彷徨

古堅 宗光

短歌 夏

新城 兵一

夜について

田中 真人

創作 誕生

新城 貞夫

黒田喜夫論

破極を超える視点

編集後記

嘉手納 昇

清田 政信

43 ~ 54

カット

小谷 良宣

編集責任

嘉手納昇/小谷良宣

赤崎 秀樹

24 ~ 31

編集責任

28 ~ 29

20 ~ 23

16 ~ 17

15 ~ 16

10 ~ 14

8 ~ 9

6 ~ 8

32

第三卷第一〇号（通卷第三〇号） 一九七一年六月五日発行

表紙・題字

田場 博文

詩

遠吠え

小谷 良宣 6 〵 11

愛の埋葬／明暗の終

西銘 郁和 12 〵 15

石の眠台

仲元 盛郎 16

約束／行方不明——魂と死

松原 敏夫 17 〵 21

始まるための作品／作品Ⅲ 言葉と風と砂の

不思議なメロディ

仲里 光男 22 〵 25

宛名のない手紙／六九年の暮れ

田中 真人 26 〵 28

死鳥あるいは疼きの海で息づくマキ

新城 兵一 29 〵 33

エッセイ

さまよへる琉球人に就ての諸註

I／II 亜熱

帯の方法的制覇

比屋根 薫 34 〵 44

道徳美の破砕——A賞作家大城立裕氏に答え

る 比嘉加津夫 45 〵 54

関わりへの不能者あるいはネクロフィリア

土中 小谷 良宣 (70) 〵 (73) 69

創作 柔かな影絵

池宮城秀一 55 〵 59

編集後記

小谷／西銘／松元 71 〵 72

カツト

平川 米三

編集責任

松元憲雄／西銘郁和

第四卷第一号（通卷第三一号） 一九七二年九月発行

シンポジウム 存在と表現

岡本恵徳／清田政信／中里友豪／川満信一／

中村清／池宮城秀一

6 〵 54

詩

王よ 王よ 重量が精神に昇華する

感傷的なるが故の逆説／移動／井戸／けれ

ども 仲元 盛郎 55 〵 61

異貌へ

西銘 郁和 62 〵 63

そむきの歌

新城 兵一 64 〵 65

回帰

川満 信一 66 〵 68

作品A——影に於いて

当間 真栄

土中

小谷 良宣 (70) 〵 (73) 69

エッセイ

憂悶図（引用と死に関するイマージュ）

仲元 盛郎 74 〵 80

壇谷雄高『死霊』論——妄想者の光学

中曾根隆夫 81 〵 97

創作 備忘録

松元 憲雄 98 〵 105

編集後記

西 銘 106

表紙・カット

具志堅 清

編集責任

松元憲雄／仲元盛郎

肉眼の死鳥

清田 政信 14 〵 19

臓腑の嗤い

池宮城秀一 20 〵 21

海よ

池宮城秀一 21 〵 22

視姦

池宮城秀一 23

小さな娼婦

西銘 郁和 24 〵 25

白晁の街

西銘 郁和 26 〵 27

創作 バスの中で

嘉手納 昇 28 〵 34

編集後記

松元／当間／奥原／西銘 35

表紙・カット

奥原 進

編集責任

当間真栄／松元憲雄

第四卷第二号（通巻第三二号） 一九七四年八月二四日発行

第四卷第三号（通巻第三三号） 一九七六年六月三〇日発行

詩

夢の神話

当間 真栄 4 〵 5

鏡の夢理由

当間 真栄 6 〵 7

恋唄 I

仲元 盛郎 8 〵 9

F30

奥原 進 10 〵 11

三十五種類の昆虫とたった一匹のカナブン

巨大な建造物の内で

西銘 郁和 15 〵 16

夏光線

奥原 進 12

まるで気配のように

西銘 郁和 17 〵 18

夏光線

西平 克巳 13

彼方の寂寥

西銘 郁和 19 〵 20

表紙

奥原 進

詩

胸部

当間 真栄 3 〵 4

胸部

奥原 進 5 〵 7

二万八千のお早よう

西銘 郁和 21 ~ 23

夜狂奏

吉田 一則 20 ~ 21

コンクリートの部屋で

又吉 康隆 24 ~ 26

間歇的遅滞水準器

吉田 一則 22 ~ 24

創作 習癖

松元 憲雄 8 ~ 14

併せ花

西銘 郁和 25 ~ 26

エッセイ 自我意識の絶えざる処刑から対話の

エッセイ キジムナー考

西銘 郁和 27 ~ 29

初源へ——清田政信論を求めて

西銘 郁和 27 ~ 36

散文 灰色の眼球

憶魔 宗一 30 ~ 37

編集後記

奥原 37

小説 小さな恋の物語

村上 鷹 38 ~ 44

カット

当間 真栄

編集後記

健次 45 ~ 46

編集責任

当間真栄 / 奥原進

編集責任

奥間 宗一

第四卷第四号(通巻第三四号) 一九七八年二月一日発行

表紙

山田 勉

詩

黄昏の瞳

糸数 竹充 4 ~ 6

遠くの街に来て

糸数 竹充 7 ~ 8

脳の古里

糸数 竹充 9

夜の背後からごきぶりを視る

糸数 竹充 10 ~ 13

秋

人間は死をひきずって歩く

吉田 一則 14 ~ 15

ぬいつけたくなる

吉田 一則 16 ~ 19

『前衛地帯』 第一巻第一号〈創刊号〉

一九五五年二月二日発行*

島をゆすぶるもの

崎島 博

33
36

投稿歓迎

新沖縄文学サークルへの入会案内

主張

24
25

編集後記

千田 衛 裏表紙

* 原本に奥付がないため、発行日は編集後記に拠った。

巻頭詩

フランスの起床ラップへの序曲

ルイ・アラゴン 1
2

ルイ・アラゴン紹介

2

雑草の花 (『詩学』二十九号より転載)

一九五六年六月一〇日発行

久鷹登代志 3
4

うるま環礁の末日——ある狂詩人の絵画から

池田 和 29
30

窩黙について

中村 晃 31
33

会員作品

砂の下の黒い土が……

城辺 和郎 5
7

職業婦人

山田 光男 7
8

このような抵抗のなかで

田部 美子 9
15

愛とめざめの合唱

九鷹 慧 15
20

失心者への警告

白石 孝二 21
23

がらさあのうち

仲田 常治 26
28

『沖縄文学』 第一巻第一号〈創刊号〉

一九五六年六月一〇日発行

表紙

大城 皓也

題字

岸本 一夫 表紙

創刊のことば

1

座談会 出発に際して——戦後沖縄文学の諸問

題 太田良博／大城立裕／新川明／池田和 2
10

時代の推移

宮城 聡 11
12

幻想のたのしさ——デイズニーの芸術

池宮城秀意 13

詩

鎮魂歌——今は亡き由美子ちゃんのために

真栄城啓介 14～19

編集経過

82～83

岬（長詩『十年』より その1） 船越 義彰 20～22

編集後記

太田／大城／船越／新川

84

夕浪の騒立つところ 池田 和 23

カット

玉那覇正吉

ふるさと漲水港よ 志摩 純 24～25

編集兼発行人

太田 良博

ぼくともう一人のぼく きしやば・じゆん 25～26

珊瑚礁グループの詩人たち——沖繩に於ける詩

『沖繩文学』 第一巻第二号 一九五七年一月一九日発行

活動について（一） 新川 明 27～33

時評

表紙

安谷屋正義

“感傷”の塔／スクラップ・ブーム／基地の

題字

岸本 一夫 表紙

悲劇 大城立裕／嘉陽安男／池田和 34～35

創作 かわいた土

池田 和 2～23

沖繩文壇史（その一） 太田 良博 36～41

特別寄稿

北国の秋——故郷と故郷喪失の嘆き

美術批評 沖展の絵画／儀間比呂志の個展

北国の秋——故郷と故郷喪失の嘆き

喜舎場 順 43～45

亀井勝一郎 24～25

短歌

二番煎じの感覚

牧港 篤三 26～27

照屋寛裕／天久佐信／源請夫／春山行夫／先

詩

石のようにおれは立っている 真栄城啓介 28

島猛／大味栄／富山晶一

石のようにおれは立っている

真栄城啓介

俳句 松本翠果／知念広徑 46

登山日記

松島弥須子 29～31

書評 G・H・カー『琉球の歴史』 良 49～50

評論

文学者の「主体的出発」ということ——大城

“沖繩文学の会”創立趣意書、規約、会員名簿

文学者の「主体的出発」ということ——大城

戯曲 孤島王国 大城 立裕 51～82

立裕氏らの批判に応える

新川 明 32～41

郷土芸能への期待——第四回新人芸能祭雑感

ゆんたく 異本「文化人考」 船越 義彰 42～43
茶賀 齋 44

座談会

主題としての「沖繩」——火野葦平「ちぎられた縄」、佐藤直孝「沖繩——梯梧の花の咲く日まで」、霜多正次「沖繩島」をめぐって

大城立裕／池田和／池沢聡／新川明／真栄城

啓介

創作 二世

大城 立裕 45～53
54～84

編集後記

大城 84

カット

玉那覇正吉

編集兼発行人

太田 良博

『サチユリコン』創刊号 一九五七年五月一日印刷

詩

老母への子守歌(一)／老母への童話(一)

志摩 純 9～10

瓶の中の蠅／紫煙の彼方に／GMC(一)／

春の序曲(抄)／炎

リュシヤン・レグロ 11～14・16

豹変

久米山 充 15～16

白イ／乙機／少年

秋 冷太 17～18

馬の足

ジャズ的人間

リュシヤン・レグロ 19～21

腕がなりでした!

秋 冷太 21～22

馬の足・老人

しま・じゅん 22～24

詩 お別れ(朝日新聞より転載)

劉 住 25

編集後記

リュシヤン・レグロ／しまじゅん 26

コトバ 「夏の印象についての冬の記録」

ドストエフスキー 26

(*詩)

アラゴン 表紙

宣言

しま・じゅん 表紙

ネオ・アプレゲールについて

リュシヤン・レグロ 1～8・12

『サチュリコン』 第一卷第二号

一九五七年七月一〇日発行

母よ！

湖島 瑣乱 表紙

空席

ジャン・タルディユ 1

祖国喪失の現状

湖島 瑣乱 2 3 6

詩

しやぼんだま

久米山 充 7 3 9

青い落葉

湖島 瑣乱 10 3 11

白日(一) 3(三)

しゅう・れいた 12 3 14

原色の女

湖島 瑣乱 14 3 15

生と死

砂木 洋 16 3 17

山／池／演習／見すてられた島

稲田 涼 18 3 20

橋／断片

久米山 充 21

風景

しゅう・れいた 22 3 23

月を射る

湖島 瑣乱 23 3 24

編集後記にかえて

コジマ・サラン 12 3 15

馬の足

同人名簿

コジマ・サラン 27 3 28

南洋ボケ

しゅう・れいた 25 3 26

真夏の波止場

湖島 瑣乱 29 3 31

馬の足

久米山 充 26 3 27

鼻についた都会意識

湖島 瑣乱 27 3 28

編集者 志摩純／久米山充／秋冷太／湖島瑣乱

『サチュリコン』 第一卷第三号

一九五七年九月一七日発行

詩

サラン／マヤコフスキー 表紙裏

編集後記

サラン／冷太 1 3 2

悪夢／雨の降る街

久米山 充 3 3 6

不思議な島

砂木 洋 7

生活

稲田 涼 8 3 11

塔の中の二つの声

湖島 瑣乱 12 3 18

二つの赤ちゃんがいうには

19 3 23

火山地帯

24 3 26

馬の足

いびつの子——セミアプレゲール

編集者

湖島瑣乱／秋冷太

『原点』 第一号 一九五九年九月一日発行

題字

いだ よしやす 表紙

原点ノート

いれい／真栄城／中里 表紙裏・20

雨に濡れたカラスの抒情

岡本 定勝 1～2

血統書

いれいたかし 3～4

雨期に

喜多村 順 5～6

島と戦跡

大城 宜順 7～8

死者を葬れ

中里 友豪 9～12

乳房の魅惑

清田 政信 13～16

珊瑚礁の共和国

真栄城啓介 17

ひとつのテーゼ

清田 政信 18～19

『琉大文学』執筆者索引

《あ》

- I S 生 4-40
 哀調生 1-7, 1-31
 赤崎秀樹 29-カット
 赤嶺正雄 6-49, 7-15
 安次嶺金正 6-12, 17-59
 安谷屋正義 沖2-表紙
 天久佐信 沖1-46
 荒瑛介 1-9
 新井 暁→新川明
 新垣 茂 17-カット
 新垣孝雄 2-23
 新垣真孝 19-34
 新川 明 (新川、新井暁、北谷太郎、
 太郎、千田衛、KOU、A、編集
 部・A) 1-9, 1-32, 1-39, 2-19,
 2-31, 2-(38), 3-27, 4-13, 5-9,
 6-18, 6-26, 6-75, 7-21, 7-24,
 7-54, 7-68, 8-4, 8-27, 8-59,
 9-4, 9-34, 9-43, 10-49, 11-39,
 11-44, 11-54, 前-裏表紙,
 沖1-2, 沖1-27, 沖1-84, 沖2-32,
 沖2-45
 荒木たかし 3-34, 4-14
 アラゴン, ルイ 9-(3), 前-1,
 サ1-表紙
 池沢、池沢聡→岡本恵徳
 池田 和 12-10, 前-29, 沖1-2,
 沖1-23, 沖1-34, 沖2-2, 沖2-45
 池間 宏 11-51
 池宮城秀意 沖1-13
 池宮城秀一 (池宮城) 23-36,
 23-58, 26-6, 27-6, 30-55, 31-6,
 32-20, 32-21, 32-23
 石川初子 (石川ハツ子)
 22-表紙・カット, 23-表紙・
 カット, 24-目次・カット, 28-
 題字, 29-題字
 泉よし子 10-65
 いだよしやす 原-表紙
 糸数竹充 34-4, 34-7, 34-9,
 34-10, 34-14
 稲田 涼→上江洲均
 いのはひろし 19-50
 伊良波史夫 4-27
 伊礼 孝 (いれいたかし、いれい、
 白石孝二) 9-22, 10-34, 10-81,
 11-30, 12-58, 13-23, 14-28,
 14-34, 18-6, 20-51, 21-50,
 22-38, 前-21, 原-表紙裏, 原-3
 伊礼春夫 11-56, 12-38, 13-39,
 14-38, 15-13, 15-39
 上里雄康 19-18
 上江洲均 (稲田涼) 13-29, 14-29,
 15-28, サ2-18, サ3-8
 上地一美 9-48, 10-66, 11-59
 上原すなお〔上原生男〕 28-38
 宇座徳光 9-21, 10-38
 宇田 徹 4-15
 運天平太 12-35
 H M 生 10-84
 A →新川明
 S →又吉真吉
 S U S 10-82
 栄野川泰〔栄野川安邦〕 8-13,
 9-31
 エリユアール 10-(3), 14-(5)
 大城宜順 原-7

大城皓也 沖1-表紙
 大城立裕 (大城) 1-5, 5-5, 7-4,
 9-4, 9-26, 12-6, 沖1-2, 沖1-34,
 沖1-51, 沖1-84, 沖2-45,
 沖2-54, 沖2-84
 太田良博 (太田、良) 7-4, 9-4,
 沖1-2, 沖1-36, 沖1-49, 沖1-84
 大味 栄 沖1-46
 大湾雅常 11-50, 21-50
 岡本恵徳 (池沢聡、池沢、聡、SO
 U・I、岡本浩司) 1-19, 3-5,
 4-33, 5-18, 6-54, 6-75, 7-22,
 7-40, 7-56, 8-24, 8-43, 8-59,
 9-4, 9-33, 10-4, 10-80, 11-60,
 16-58, 27-62, 31-6, 沖2-45
 岡本浩司→岡本恵徳
 岡本定勝 (岡本、おか、しゅう・れ
 いた、秋令太、冷太) 12-17,
 12-27, 13-31, 13-37, 14-18,
 15-6, 15-60, 15-裏表紙裏,
 16-43, 16-49, 16-80, 17-33,
 17-61, 18-19, 18-40, 24-20,
 24-44, 25-47, 25-52, 26-34,
 27-50, サ1-17, サ1-21, サ2-12,
 サ2-22, サ2-25, サ3-1, 原-1
 沖縄文学の会 11-前付
 奥原 進 (奥原)
 32-表紙・カット, 32-10,
 32-12, 32-35, 33-表紙, 33-5,
 33-37
 憶魔宗一 [奥間宗一] 34-30
 翁長自修 9-カット, 10-カット,
 13-カット

《か》

加治工真市 15-38
 数田雨条 7-4
 嘉手苺右好 (嘉手苺) 14-36,
 15-37, 16-6, 17-58, 17-69
 嘉手納昇 29-表紙, 29-24, 32-28
 カプス, フランツ 3-4
 カ ミ ュ 6-(3)
 亀井勝一郎 沖2-24
 亀川正東 4-39
 嘉陽安男 (泊之男) 3-2, 7-4, 9-4,
 沖1-34
 川崎昌子 1-9
 川瀬信、川瀬伸→川満信一
 河西門太、カワニ・シ・モンター→
 豊川善一
 川満信一 (川瀬信、川瀬伸、伸)
 2-21, 3-31, 4-30, 4-40, 5-34,
 6-44, 7-41, 7-68, 8-34, 8-51,
 9-4, 9-41, 10-59, 24-44, 28-24,
 31-6, 31-66
 岸田劉生 2-1
 岸本一夫 11-題字, 12-題字,
 13-題字, 14-題字, 15-題字,
 16-題字, 17-題字, 18-題字,
 19-題字, 20-題字, 21-題字,
 22-題字, 23-題字, 沖1-題字,
 沖2-題字
 喜舎場順 (きしやば じゅん、喜舎
 場、順) [喜舎場朝順]
 1-17, 2-17, 3-4, 3-30, 4-28,
 5-11, 6-21, 6-43, 7-14, 7-68,
 8-17, 8-38, 8-59, 9-19, 9-23,
 9-43, 10-25, 10-36, 10-59,

11-2, 沖1-25, 沖1-43
 喜舎場朝貞 7-カット, 8-カット,
 9-カット, 10-カット,
 11-カット, 12-カット
 北島 剛 (北島) 19-38, 19-91,
 21-6, 21-76
 きたたに
 北谷太郎→新川明
 北村 潤 (喜多村順) 5-2, 7-4,
 原-5
 ぎま・すゝむ (ぎま、儀間進)
 6-53, 7-18, 8-23, 8-24, 9-16,
 10-72, 11-38, 12-21, 13-6,
 13-(69), 14-31, 14-70
 儀間比呂志 16-表紙
 清田政信 (清田、久米山充)
 12-30, 13-24, 13-33, 14-21,
 15-19, 15-41, 16-37, 16-54,
 16-58, 16-80, 17-25, 17-46,
 18-11, 18-24, 19-52, 19-59,
 20-34, 20-43, 21-18, 21-35,
 21-50, 22-28, 22-32, 22-38,
 23-34, 23-42, 24-22, 24-40,
 24-44, 25-34, 25-43, 26-36,
 26-43, 27-36, 27-52, 28-34,
 28-43, 31-6, 32-14, サ1-15,
 サ2-7, サ2-21, サ2-26, サ3-3,
 原-13, 原-18
 金城正司 25-カット
 具志和子〔翁長和子〕 9-49,
 10-10, 10-64, 11-13, 11-56,
 13-36, 13-42, 14-52, 15-34,
 18-49
 具志堅清 31-表紙・カット
 九鷹 慧 前-15
 久鷹登代志 前-3

久玉三吉 13-28, 14-24
 久玉 盛 15-42
 久米山充→清田政信
 桑江常光 23-26
 桑江良昭 (桑) 24-14, 24-57, 25-30
 ゲーテ 2-13
 健 次 34-45
 K O U→新川明
 呉我春男 7-4
 コクトオ, ジャン 2-15
 湖島瑣乱, コジマ・サラン→中里友
 豪
 小谷良宣 (小谷) 29-6, 29-8,
 29-32, 30-6, 30-71, 31-(70)
 東風平恵典 (東風平) 16-50,
 17-44, 17-69, 18-28, 19-91,
 21-50, 22-16, 22-38, 24-18,
 24-44, 26-32
 呉屋勇徳 13-35

《さ》

栄 康雄 6-50
 先島 猛 沖1-46
 崎島 博 前-33
 崎原盛秀 (崎原) 13-34, 13-(69),
 14-26, 14-70
 崎山喜美子 25-26
 崎山 進 21-42
 潮左 透 6-23, 7-20
 志摩 純 (しま・じゅん)〔一色順
 栄〕 沖1-24, サ1-表紙, サ1-9,
 サ1-22, サ1-26
 志摩妙子 5-14
 島 成夫 24-44

島 原生 12-33
 島 保夫 17-61
 霜田 敏 1-18, 2-16, 3-13, 3-34,
 6-題字, 6-24, 7-題字, 8-題字,
 9-題字, 10-題字
 霜多正次 11-53, 16-58
 しゆう・れいた、秋冷太→岡本定勝
 順 →喜舎場順
 城 順 15-32
 白石孝二→伊礼孝
 城原啓司 19-73, 19-91, 20-58
 城辺和郎 前-5
 城間喜宏 24-題字, 25-題字,
 26-題字, 27-題字
 城間善徳 8-37, 9-49, 10-67
 城間文徳 6-15
 城間正勝 19-表紙, 20-表紙
 伸 →川満信一
 真 →又吉真吉
 新里恵二 16-58
 新城貞夫 (新城貞男) 17-24,
 18-48, 19-58, 20-38, 21-26,
 23-32, 25-50, 29-18
 新城兵一 26-20, 26-25, 27-26,
 28-12, 28-40, 29-20, 30-29,
 31-64
 新城美代子 27-表紙
 新屋敷幸繁 1-4
 砂川安正 26-表紙
 砂木 洋 サ2-16, サ3-7
 千田 衛→新川明
 聡、SOU・I→岡本恵徳

《た》

平 逸郎 (平) 16-52, 19-48,
 20-23, 20-32, 20-74
 毅、たけし→譜久村毅
 田中一也 1-8, 2-24, 3-25
 田中真人 (田中) 22-22, 23-24,
 23-58, 24-32, 26-16, 26-51,
 27-19, 27-56, 27-72,
 28-表紙・カット, 28-6, 28-30,
 30-26
 田中 有 23-8, 24-44
 棚原祥一 6-52
 田場博文 30-表紙・題字
 田部美子 前-9
 玉栄清良 9-4
 玉那覇正吉 6-カット, 17-表紙,
 18-表紙, 沖1-カット,
 沖2-カット
 タルディユ, ジャン サ2-1
 太 郎→新川明
 知念友男 18-43, 19-35, 21-14,
 21-28, 21-76
 知念広径 沖1-46
 茅野蕭々 2-14
 茶賀 斎 沖2-44
 北谷太郎→新川明
 恒 →福地恒夫
 T H 生 4-40
 照喜名繁夫 12-40, 14-40, 16-29
 照屋寛裕 沖1-46
 照屋聡子 6-53
 照屋寛善 10-44
 当間嗣光 16-58
 当間真栄 (当間) 31-69, 32-4,

32-6, 32-35, 33-カット, 33-3
 当 山〔当山寛彦〕 21-76
 ドストエフスキー サ1-26
 泊 之男→嘉陽安男
 富山晶一 沖1-46
 豊川善一（河西門太、カワニ・シ・
 モンタ） 2-22, 3-24, 4-17, 6-22,
 9-17, 10-43, 10-59, 10-79,
 11-表紙, 11-20, 11-33, 17-50,
 18-46

《な》

中今 信 1-2
 中里房江（中里、仲里房江）
 20-30, 22-20, 22-50, 24-38
 仲里光男（中里光男） 27-24,
 28-21, 29-10, 30-22
 中里友豪（中里、友、湖島瑣乱、コジ
 マ・サラン、レグロ、リュシャン）
 〔仲里朝豪〕
 12-表紙・目次, 12-48,
 13-表紙・目次, 13-11,
 14-表紙・目次, 14-6, 15-目次,
 15-40, 15-44, 15-60,
 15-裏表紙裏, 16-目次, 16-58,
 16-74, 16-80, 17-目次, 17-42,
 17-61, 17-62, 18-31, 31-6,
 サ1-1, サ1-11, サ1-19, サ1-26,
 サ2-表紙, サ2-2, サ2-10,
 サ2-12, サ2-14, サ2-23,
 サ2-27, サ3-表紙裏, サ3-1,
 サ3-12, サ3-27, サ3-29,
 原-表紙裏, 原-9
 仲宗根政善 9-4

中曾根隆夫 31-81
 仲田常治 前-26
 永田美代子 4-19
 仲地哲哉 2-23
 仲地裕子 24-30, 25-32, 26-12,
 26-41
 仲原英孝 10-66, 11-34, 11-58,
 12-39, 13-41
 中松竹雄 14-16
 中村 晃 前-31
 中村 清〔仲村清〕 31-6
 中村竜人 6-4
 中村光夫 4-1
 仲元盛郎 30-16, 31-55, 31-74,
 32-8
 西平克巳 32-13
 西銘郁和（西銘） 30-12, 30-71,
 31-62, 31-106, 32-24, 32-26,
 32-35, 33-15, 33-17, 33-19,
 33-21, 33-27, 34-25, 34-27
 ネクラースフ 12-(5)
 ネルーダ, パブロ 11-(1), 15-(5)

《は》

寛加味十 14-20
 花城京子 4-8
 浜丘 独〔仲宗根孝尚〕 11-36
 原 竜次（原）〔松原清吉〕 1-10,
 1-18, 2-26, 3-35, 4-2, 4-41,
 5-28, 10-68
 春山行夫 沖1-46
 比嘉加津夫 30-45
 比嘉良仁 21-表紙
 ヒクメット 13-(5)

彦 →松原伸彦
 比屋根薫 30-34
 比屋根登 14-39, 16-72, 16-73
 平川米三 30-カット
 平山良明 6-51, 8-36, 9-15, 9-48,
 10-64, 11-57
 譜 →譜久村毅
 福地恒夫 (福地つね夫、福地、恒)
 14-10, 15-22, 15-裏表紙裏,
 17-16, 17-69, 18-26, 18-45,
 18-72, 19-6, 19-91, 20-6,
 20-74
 譜久村勝男 (譜久村) 24-6, 25-8,
 25-58
 譜久村毅 (ふくむらたけし、たけし、
 毅、譜) 20-15, 20-74, 22-6,
 22-50, 23-49, 23-58
 福村 享 15-14
 不 二 2-18
 藤岡操子 22-24, 23-18, 24-16
 船越義彰 (船越) 4-10, 7-4,
 沖1-20, 沖1-84, 沖2-42
 冬山 晃 7-4
 古堅宗光 28-28
 編集部・A→新川明 7-21
 ボードレール 2-14
 堀口大学 2-15

《ま》

真栄城啓介 (真栄城) 5-16,
 11-32, 17-61, 沖1-14, 沖2-28,
 沖2-45, 原-17, 原-20
 真喜志康陽 17-6, 17-53, 18-44
 牧港篤三 沖2-26

真城定之介 19-41
 又吉重宏 25-25
 又吉真吉 (又吉真、真、S)
 22-18, 23-20, 24-36, 24-44,
 24-57, 25-28, 25-58, 26-24,
 26-51
 又吉康隆 33-24
 松島弥須子 (具志堅康子) 1-7,
 2-18, 2-20, 3-32, 4-31, 5-12,
 6-20, 7-19, 9-24, 10-41,
 沖2-29
 松原敏夫 29-15, 29-16, 30-17
 松原伸彦 (松原、彦) 15-30,
 16-46, 17-40, 17-69, 18-36,
 18-42, 18-72, 19-42, 19-67,
 19-91, 20-28, 20-39, 21-16,
 21-50, 22-26, 22-50
 松本翠果 沖1-46
 松元憲雄 (松元) 30-60, 30-71,
 31-98, 32-35, 33-8
 アヤコフスキー サ3-表紙裏
 真和志生也 5-16
 三田 栄 (嘉味田宗栄) 2-2
 源 請夫 沖1-46
 嶺井 正 (嶺井政和) 2-17, 3-14,
 4-20, 6-64, 6-75, 7-68, 8-52,
 9-50, 10-18, 21-50
 宮城 聡 沖1-11
 宮城妙子 6-25, 7-16, 8-20, 8-24,
 9-20, 10-39, 13-27, 14-23
 宮城美智子 (比嘉美智子) 6-50,
 7-55, 8-36, 9-48, 10-63, 10-79,
 11-58, 12-13, 12-37, 13-40
 宮倉直子 12-31, 15-26
 宮里 宏 10-カット, 11-カット,

12-カット, 13-カット
 宮里木湫 2-25, 3-3, 5-33, 7-17
 宮平 昭 15-38, 16-45, 17-38,
 18-39, 23-28, 25-16, 27-47,
 28-36
 宮良 薫 25-表紙
 武者小路実篤 2-12
 村上 鷹 34-38
 メルセ 8-(3)
 もりしげる 10-37
 森山 繁 (森山しげる) 13-38,
 14-37, 15-18, 17-32, 18-18

《や》

やまひろし 21-25
 山田 勉 34-表紙
 山田光男 前-7

山原素達 3-41
 友 →中里友豪
 吉田一則 34-16, 34-18, 34-20,
 34-22

《ら》

李 樺 15-表紙
 劉 住 サ1-25
 琉大文学会発足準備委員会 23-57
 琉大文芸部編集部 17-61
 良 →太田良博
 リルケ, ライネル・マリヤ
 2-14, 3-26
 ルカーチ, ゲオルグ 7-(3)
 冷 太→岡本定勝
 レグロ, リュシャン→中里友豪
 ロ ダ ン 1-1